

みき通信

日本共産党 町議会議員
くぼたみき 活動報告

第81号 2018年 5月31日

発行 がんばれ くぼたみきの会

連絡先 875-7126 (阿部)



異常国会 — 野党共闘が国政を動かす

改ざん、隠蔽、ねつ造、セクハラなど、あってはならないことが次々と明るみにされた、日本の政治史上かつてない異常事態の通常国会。**国民無視のこの異常なアベ政治の下で、今6野党が結束して国政を動かしています。**

厚生相のデータねつ造を追求し、「働き方改革」一括法案から裁量労働制拡大を削除させたこと。森友疑惑では財務省に公文書改ざんを認めさせ、佐川前理財局長の証人喚問を実現させたこと。加計疑惑でも柳瀬元首相秘書官の国会招致を実現したことなど、6野党の協力による成果です。

野党間の情報交換や意思統一の場として力を発揮し、国会での共闘の土台となっているのが**6野党の国対委員長連絡会**。また、もう一つの国会と言われ、**90回を超えた「合同ヒアリング」も新しい取り組みです。**

政策面でも「原発ゼロ基本法案」を共同提出し（共産、立憲、自由、社民）、こどもの生活底上げ法案、東日本大震災復興関連4法案などを6野党で共同提案しました。

どんなに証言や記録が示されても、国が事実だと認めようとしなないのは、認めてしまえばすべてが崩れ、退陣せざるを得ないからに他なりません。

4月14日の国会前行動には延べ5万人、5月3日、東京有明の憲法集会には6万人が参加し、野党各党の代表とともに怒りの声をあげました。

私たち国民の命と暮らしを守るためには、市民と野党の共闘で、国政を私物化し、やりたい放題のアベ自公政権を退場させるしかありません。

あきらめず、声をあげていきましょう。

議会報告会のあり方

町議会議員 くぼた みき

私、くぼたみきが議員になって7年が経ちました。その中で「開かれた議会を目指す議会改革」として、「町民との会議」「ご意見を伺う会」など名称はさまざまですが、議会として町民の方の声を直接聞かせてもらう機会を増やしています。

5月20日に「平成30年度予算について」をテーマに「町民との会議」を開催しました。23人の町民の方が参加され、多くのご意見をいただきました。

中でも、長者ヶ崎のマンション建設問題に関して、質問、ご意見が多数あり、「地盤凝固剤に有害物質が含まれ、溶けだせば海が汚染される恐れがある」との意見には「議会としても調査する」と議長が答えましたが、知らないことが多々あり、自分の不勉強さを痛感しました。

お話を伺う中、町側の考えを求められることもあり、町長も呼ばれば出向くという姿勢だけでなく、町も「ご意見を伺う会」等を開く必要性を感じました。

「町民との会議の場」では、全議員が平等に発言する時間が取れないため議員個人の考えは述べず、議員個人への質問は「会」が終わってからとしています。そんな中、議会として「多くの町民のご意見を聞けるように」ワールドカフェ方式や、議員個人とやり取りできるように、「字」ごとの開催の声もでています。

議員個人の活動報告の方法は様々ですが、私は、毎月発行の「みき通信」と毎議会後に上山口・葉桜にて議会報告会を開き、毎回10人前後の方が参加しています。自分の情報の発信力が弱く「反省しきり」ですが、参加者にそれぞれ友人を誘っていただき、新しい顔ぶれに会話も増えます。報告会では、厳しい意見も多く身の縮む思いですが、生の声は大変勉強になり、「活動の源」でもあります。

6月議会が、6月5日から始まります。まず、「くぼたみき 議会報告会」は、6月23日上山口「ふれあいサロン なかま」・6月30日葉桜5B 星野さん宅で行う予定です。